

**Idein(株)が提供するエッジ AI プラットフォーム Actcast、
累計登録台数が 5,000 台を突破
正式版リリースからわずか 2 年で大台突破、さらなる拡大でメガプラットフォームへ**

Idein 株式会社（読み：イデイン、本社：東京都千代田区、代表取締役：中村晃一）は、エッジ AI プラットフォーム Actcast の累計登録台数が 5,000 台を突破したことをお知らせいたします。



Idein 株式会社は、画像や音声等の解析技術を用いて実世界のデータを収集・活用できるようにする日本最大級のエッジ AI プラットフォーム「Actcast」を展開しています。正式版リリースから約 2 年となる 2022 年 2 月、Actcast の累計登録台数が 5,000 台を突破いたしました。2022 年に入ってから約 2 ヶ月弱だけでも既に 2,000 台以上が登録され、今後も引き続き急速な拡大が見込まれます。このスピードで登録台数が増えていることは、いかにエッジ AI を用いた DX のニーズがあり、Actcast の技術や取り組みが評価いただけているかの証であると考えております。また、Actcast の特長である「大規模運用」・「遠隔運用」と、当社の技術力や運用実績をご評価いただき、1 案件あたりの導入台数も多いものが増えております。1 案件あたりの導入台数や累計導入台数をもって、Actcast は国内最大級のエッジ AI プラットフォームであると自負しております。

(Actcast サービスサイト URL: <https://actcast.io>)

「Actcast」の特長

- 高度な AI 解析をクレジットカードサイズの小さく安価なデバイスでできるため、デバイスのコストを劇的に削減できる（通常は数十万円のデバイスを使用するような AI 解析を数千円のデバイスで使用可能）
- 当社独自の高速化技術によりデータの軽量化をすることなく最先端の AI 解析ができる
- 様々なセンシングデバイス（カメラ、マイク、温度計等）を使用して、多様な実世界の情報を収集・活用できる
- リモートで複数デバイスの管理・運用ができる
- エッジ AI を用いるためプライバシーに配慮しながら利用できる

当社は AI/IoT システムの構築にあたって、システムを利用するユーザーだけでなく、AI 開発ベンダー、デバイスベンダー、通信事業者、Web サービスベンダー、システムインテグレーター等、多くのプレーヤーによるエコシステムの形成と各社の有機的結合がより良い AI/IoT システムの構築につながると考えています。そしてそれが Actcast の競争力の源泉になると考え、サービスリリース当初より Actcast Partner Program を創設し、Actcast を介したエコシステムを通じて、様々なパートナー企業が有する場や技術、リソースの最適な組み合わせの実現に積極的に取り組んでまいりました。今後も継続してパートナープログラムを通してエコシステムを拡大させてまいります。並行して、現在のパートナー企業またはパートナー企業間の連携を促進させ、エコシステムの活性化にも一層注力いたします。それによるオープンイノベーションの発現やビジネスの創出を実現し、可視化されたビジネス機会や Actcast の優位性によってさらに多くの企業がパートナープログラムに参加する、そういった正の循環によるサービス競争力の強化を目指してまいります。

■ Idein 株式会社について

安価な汎用デバイス上での深層学習推論の高速化を実現した、世界にも類を見ない高い技術力を有するスタートアップです。当該技術を用いたエッジ AI による現場データ収集プラットフォーム「Actcast」を開発し、実用的な AI/IoT システムを開発・導入・活用する開発者及び事業会社へのサービス提供を行っております。今後もパートナー企業と共に、AI/IoT システムの普及に貢献してまいります。「実世界のあらゆる情報をソフトウェアで扱えるようにする」をミッションに掲げ、日本国内では経済産業省 J-Startup 選定をはじめ、日本経済新聞社 NEXT ユニコーン企業にも選ばれています。英 Arm 社の AI Partner や、米 NVIDIA 社の Inception Program Partner になるなど、海外でも高く評価いただいています。

【会社名】Idein 株式会社（読み：イデイン）

【所在地】東京都千代田区神田神保町 1-4-13

【設立】2015 年 4 月 7 日

【代表者】代表取締役 中村 晃一

コーポレートサイト URL: <https://idein.jp>